

1. 講義全体の流れ(1)

- ◆ 収集情報の報告・提出 [課題2-1]
- ◆ 前回のおさらい
 - ◆ 報告の中から幾つか紹介
- ◆ グループワーク(50分程度、10班、4-5人)
 - ◆ 不思議な情報の持ち寄り、紹介
 - ◆ 各自の収集してきた情報の意見交換(10分程度)
 - ◆ どの点が不思議? 改良点は?
 - ◆ 代表者発表(40分程度)
- ◆ <情報を吟味する>
 - ◆ [例] Facebook、オリンピック女子、法科大学院適性試験

1

1. 講義全体の流れ(2)

- ◆ 情報を吟味するにはどうすれば良いのか?
- ◆ グループワーク(30分程度)
 - ◆ 意見交換 / 代表者発表 / メールでの報告 [課題2-2]
- ◆ <情報を見極める>
 - ◆ [例] 就学援助率
- ◆ 次週の予告 <情報を発する>
 - ◆ 班を固定。発表資料作り。
 - ◆ [宿題] 再度、不思議な(怪しい?)情報を集めてくるバージョンアップした内容での収集!!

2

2. 前回のおさらい ◆出席カードに

- ◆ 各自の収集情報を報告・提出 [課題2-1] (5分)
 - ◆ どのような情報? 何が不思議? なければ「無し」と。
- ◆ <情報に接する> 報告の中から幾つか紹介
 - ◆ 情報元: 新聞、TV、本・雑誌、掲示板、友達、チラシ・広告、インターネット、SNS、LINE、...
 - ◆ 料理、食品、マップ、休講、スポーツ・コンサート、アルバイト、ゲーム、ショッピング、在庫情報、株、不動産、大学進学、天気予報、時刻表、サークル、音楽チャート、友達、地震、...
 - ◆ 注意点: 鮮度、主観・客観、発信者と受信者で異なる意見、...
 - ◆ 「公的」、「記者」だと信頼度は高め??
- ◆ [番外] メールの書き方: タイトル(標題, サブジェクト)、文中にも氏名や班番号を

3

3. グループワーク1

- ◆ 不思議な情報の持ち寄り
 - ◆ 10分程度、10班、4-5人
 - ◆ 各自の収集してきた情報の紹介と意見交換
 - ◆ どの点が不思議?
 - ◆ 改良点は?
 - ◆ 代表者発表(班ごとに): 40分程度
 - ◆ 教材提示装置も利用可

4

4. 事例紹介(その1)

- ◆〈情報を吟味する〉
 - ◆[例] Facebook、オリンピック女子、
法科大学院適性試験

5

5. グループワーク2

- ◆情報を吟味するにはどうすれば良いのか?
 - ◆20分程度
 - ◆どんな方策がある? 何に心がける?
 - ◆意見交換
 - ◆代表者発表
 - ◆メールで報告 [課題2-2]

6

6. 事例紹介(その2)

- ◆〈情報を見極める〉
 - ◆[例] 就学援助率
- ◆一つの手がかり
 - ◆情報源の確かさ
 - ◆そこに使われている技術の把握
 - ◆作者の技量
 - ◆.....

7

7. 次回に向けて

- ◆【宿題】(残り時間も)
 - ◆再度、不思議な「情報」を各自で見つけてみよう。
 - 本、雑誌、新聞、広告、チラシ、Web検索以外も、.....
 - ◆より手の込んだものが面白いのでは? 探そう!! 冒頭に報告。
 - ◆最終発表の話題に使います: 資料を持参のこと
- ◆グループ代表者: kadai.ura@gmail.com
 - ◆メールで話題・検討事項を報告してください
 - ◆班番号、メンバーの氏名も [課題2-2]
- ◆次回: 7月5日
 - ◆〈情報を発する〉
 - ◆班を固定して最終発表に向かいます。

8